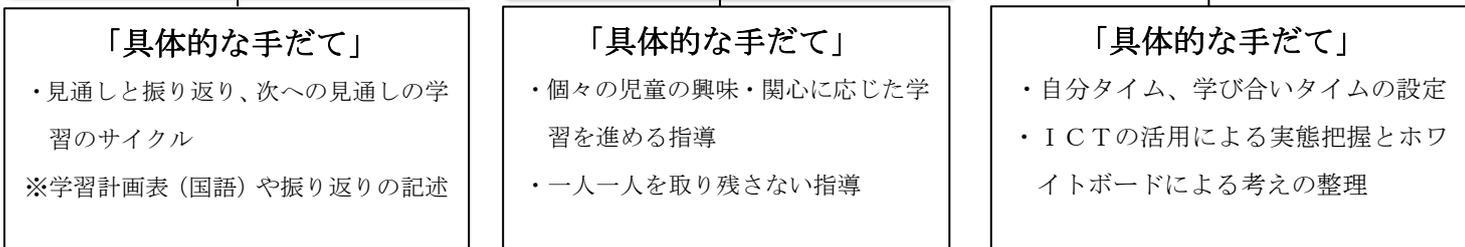
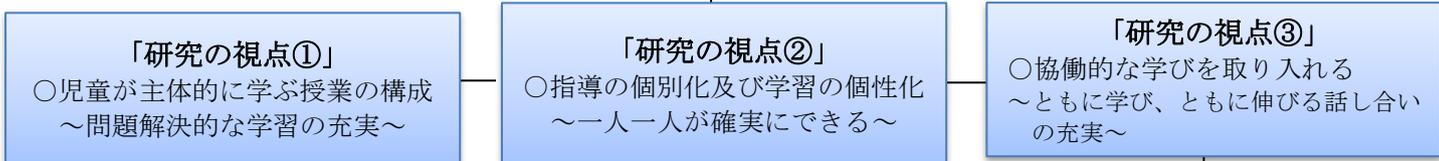
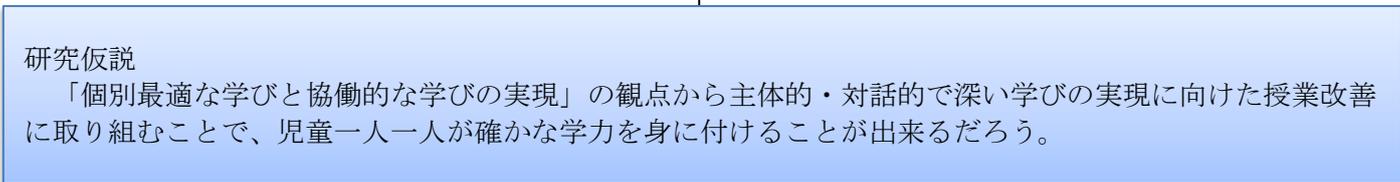
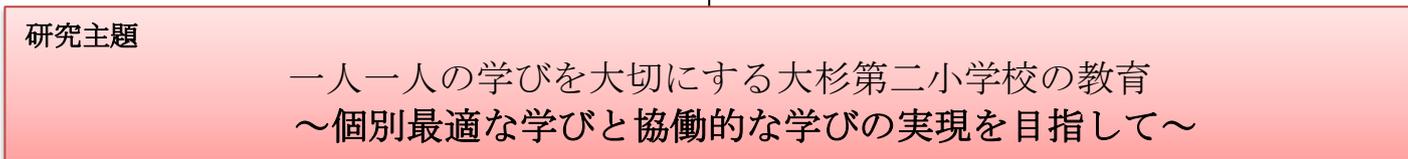
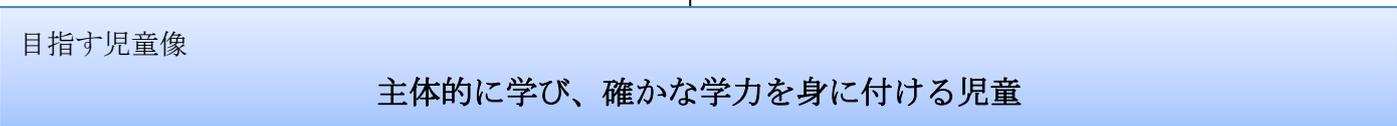
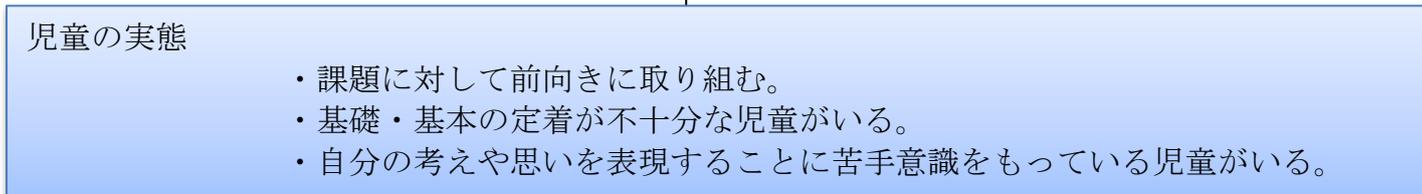
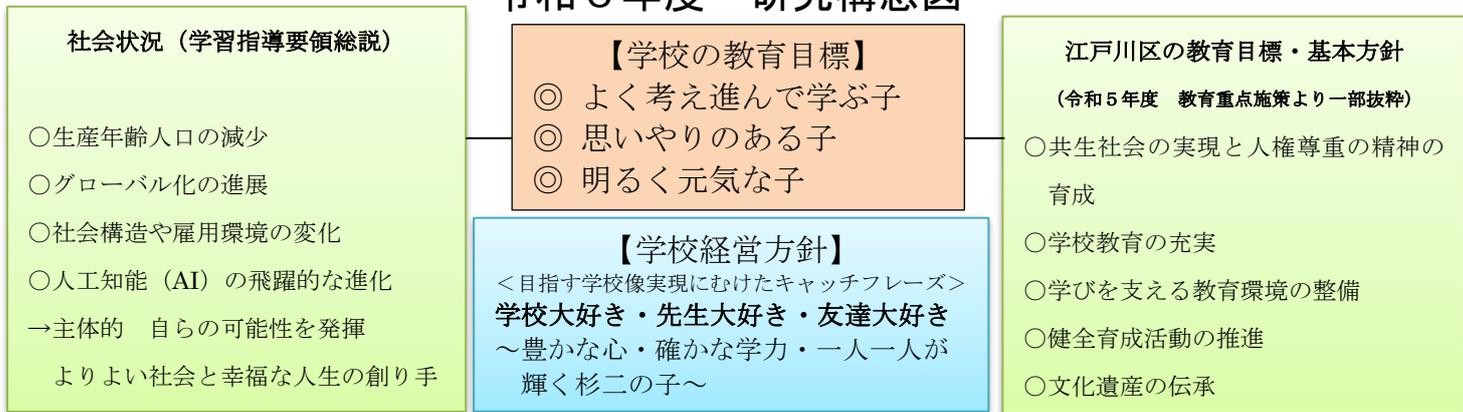


令和6年度 研究構想図



児童育成の支えとなるもの

<p>家庭学習の充実と家庭との連携</p> <p>○基本的な生活、家庭学習習慣の確立。（江戸川っ子スタディーウィーク、スギニ家庭学習キャンペーン）</p>	<p>読書科の充実</p> <p>○読書の日常化と記録の積み重ね。</p> <p>○「読書旬間」（年3回）「朝の読書科」の時間の設定。</p>	<p>心をはぐくむ本校らしい教育活動</p> <p>○なかよし班活動、登校班など異学年の交流。</p> <p>○SDGsや環境、人とのかわりを意識した体験活動の充実。</p>	<p>教師間の情報共有</p> <p>○習熟度別授業など授業に関する打ち合わせ、児童の実態の情報交換を密にする。</p>
--	--	--	---